



ふじさわ体協

発行・編集 藤沢市体育協会

〒251-0026 藤沢市鵠沼東3-2

秩父宮記念体育館内

URL <http://www.fujisawa-taikyo.org/>



スポーツの振興をめざして

藤沢市教育委員会
生涯学習部長

伊勢田 実

本年4月に生涯学習部長に就任いたしました伊勢田です。どうぞよろしくお願ひ申しあげます。藤沢市体育協会の皆様には、本市の生涯スポーツ振興に多大なるご尽力を賜り、心からお礼申しあげます。

スポーツに関する書の一節に、スポーツは「する」「ささえる」「観る」「語り合う」であると書かれていました。が、スポーツの性格を適確に捉えた良い言葉だと思ひます。スポーツは一つの文化として、私たちが健康で豊かな人生を営むうえで、日々の暮らしにうるおいと活力を生涯にわたつてもたらしてくれます。

文部科学省は、スポーツ立国戦略として、すべての人々にスポーツを！スポーツの楽しみ・感動を分かち、支え合う社会へくと新たなスポーツ文化の確立を目指す姿勢を示しています。その中では、学校と地域の連携を強化し、地域のスポーツ人材の拡充など社会全体でスポーツを支える基盤の整備が謳われています。人がスポーツに触れようとしたとき、その回りには見えないところでボランティア的に貢献していただける方々が多く存在しているのが現実です。地域で地域のためにス

ポーツ振興に奮闘されている人達を基本に考え、諸施策が組み立てられれば足腰の強いものになると思ひます。

本市では、2011年3月に「ふじさわスポーツ元氣プラン2020」を策定しました。私たちが愛する藤沢のまちが、スポーツを楽しむ元氣な市民であふれ、生き生きとしたまちなるよう、このプランに示したスポーツ振興施策の実現に努めてまいります。

終わりに、藤沢市体育協会のますますのご発展と皆様方のご健勝を祈念申しあげて、ごあいさつとさせていただきます。

藤沢市体育協会 副会長に就任して



藤沢市体育協会副会長

川路 久 男

本年4月に藤沢市体育協会副会長に就任いたしました川路です。どうぞよろしくお願ひいたします。

体育協会には、平成元年から理事としてお世話になっております。

中でも、広報部長として、藤沢市体育協会創立60周年記念行事で「ふじさわ体協60年史」を発刊する際には、編集委員の皆様は大変お世話になりました。また、事業部長時代には、スポーツ人の集いを中心に企画から運営までご協力を頂きました。

この場を借りまして厚くお礼申しあげます。

さて、体育協会も32種目の競技団体が各種競技を中心に活躍しておりますが、これからは生涯スポーツ・健康スポーツとしての展開が要求される時代になってきていると思ひます。指導・運営体制を確立して市民の要求に応えるべく、今日より明日が良くなるように一歩一歩進んでいこうではありませんか。

スポーツにはルールがあります。それを守らないとペナルティーが与えられます。それだけではスポーツをやって良かったという充実感はありません。ルールに加えてマナーを守ることが大切です。

スポーツは、考えているより実施してみることが必要だと思ひます。やってみて楽しさを感じましょう。「理屈はあとで、まず実施」を基本に地道に活動して、体育協会が発展するように微力ではありますが努力する覚悟であります。

今後共皆様にご協力を頂きますようにお願ひ致しまして副会長就任の挨拶といたします。



平成23年度 藤沢市体育協会事業計画

- 1 評議員会、理事会、常任理事会、専門部会の開催
- 2 藤沢市体育協会の組織運営に関する研究
- 3 藤沢市委託事業の実施
 - (1) 第66回藤沢市民総合体育大会開催事業
 - (2) スポーツ人への集い表彰式典および講演会
- 4 種目協会会長の開催
- 5 第27回「スポーツ人の集い」開催
- 6 藤沢スポーツ賞（功労者、優秀選手、敢闘選手）への表彰及び各種表彰に関する事業
- 7 県外スポーツ交流推進の助成事業
- 8 賛助会員の拡充
- 9 加盟種目協会への補助金交付
- 10 広報紙の編集、発行に関する事業
- 11 スポーツ関係団体との連携充実
 - (1) 藤沢市スポーツ振興基本計画「ふじさわスポーツ元気プラン2020」に基づくスポーツ振興
 - (2) 市民総合体育大会へのあり方の検討
 - (3) 体育協会とスポーツ課、みらい創造財団、藤沢市医師会との連携について
- 12 ICT化推進
- 13 指導者派遣事業

《種目別新会長紹介》

- スキー協会
市川 義昭
- ゲートボール連合
熊谷 重光
- ボウリング協会
塩坂 源一郎
- カヌー協会
山本 桂嗣



平成22年度収支決算

1. 収入の部 (単位 円)

項目	収入済額
体協費	9,052,822
補助金及び交付金	3,470,000
委託料	3,160,000
賛助会費	1,582,000
分担金	561,000
繰越金	279,481
雑収入	341

収入済額
支出済額
差引額

2. 支出の部 (単位 円)

項目	支出済額
運営費	8,658,988
事務局費	1,700,263
事業費	6,658,725
積立金	300,000
予備費	0

9,052,822 円
8,658,988 円
393,834 円

平成23年度収支予算

1. 収入の部 (単位 円)

項目	予算額
体協費	9,140,000
補助金及び交付金	3,470,000
委託料	3,160,000
賛助会費	1,550,000
分担金	561,000
繰越金	393,834
雑収入	5,166

2. 支出の部 (単位 円)

項目	予算額
運営費	9,140,000
事務局費	2,045,000
事業費	6,895,000
積立金	100,000
予備費	100,000



3年連続ニューイヤー駅伝出場を目指す選手の皆さん

また県選手権や県実業団駅伝、かながわ駅伝等、県内の大会にも積極的に出場し、神奈川県、藤沢市の実業団チームとして微力ながらも、県内の陸上界の発展に寄与できれ

ばと思っております。現在でこそ、ニューイヤー駅伝に出場することが出来るチームに成長してくれましたが、私が監督になった5年前はまともに駅伝メンバーも組めず、出場を辞退したり、競技力もニューイヤー駅伝で勝負するには程遠いものでした。最初に行つたことは、チームの意識づけで、まずはチーム目標を「ニューイヤー駅伝出場」とし、そこからチームも少しずつ変わっていききました。選手というのは不思議なもので、目標さえしっかり持ち続けられれば、自ずとそこに吸い寄せられるように成長していくものです。監督やスタッフはそのフォロワーが役割だとも思います。指導者が「10」言うことより、選手の内からこみあげてくる「1」の方が遙かに強いものです。しかし、指導者は「1」を伝える為に「10」言わなくてはならない、そのような側面もあり、本当に難しい仕事だと感じる反面、とてもやりがいのある仕事をさせて頂いてるなど日々感謝しております。

プレス工業陸上競技部

監督 門 間 滋

最後になりましたが、今後ともプレス工業陸上競技部の活動を通して、少しでも皆様に元気を与え、地元貢献が出来ます様邁進して行きますので、地元の皆様のご声援頂きますよう宜しくお願い致します。

全国制覇に向けて!!

藤沢市テニス協会

平成23年4月9日及び10日に、第35回全日本都市対抗テニス大会神奈川県予選が、厚木市南毛利テニスコートで行われました。一昨年に続き、7度目の全国大会出場の切符を手に入れました。今年、東北地方太平洋沖地震により、全国大会開催が危ぶまれましたが、予定どおり7月22日から岐阜県で開催されることとなりました。これまで全国大会では、今ひとつ実力を発揮できず、



海老根市長を表敬訪問した選手・役員

涙を飲む結果となっておりましたが、今年はメンバー一同「頑張ろう日本」を合い言葉として戦いたいと思います。みなさんの応援を追い風にして、全国制覇を勝ち取りたいと選手一同意気込んでいますので、熱い応援をお願いします。



編集後記

「東日本大震災」から早4ヶ月が過ぎましたが、7月から電力制限がスタート。自動車業界を筆頭に休日振り替えで各スポーツにも少なからず影響が出ているようです。

この中、震災地や原発で被災し、野球道具など全てを無くした高校球児にとつては、制約された環境で日々練習に励み夏の選手権大会を迎えます。一方、被災した高校球児が福島県などから当県に多数転入しており、各校もこの新しいチームメイトを受け入れ成果を出したいところです。

また、野球に留まらず、サッカー、陸上競技など他スポーツにも同様なケイスがあります。この境遇に負けなないスポーツを愛する被災した高校生や小・中学生に一層のエールを送りたいと思います。日本!!

編集委員(八幡、中溝)